

全国各地に豪雨災害をもたらした梅雨が明けるか明けないかに、クマゼミの大合唱が始まった。我が家の狭い庭でも「起きろ、起きろ」とばかりに、未明から鳴きたてる。私にとっては夏の到来を告げてくれるシグナルだが、朝寝したい人にはうるさいことだろう。

## 今、二上山ではヒグラシが

新型コロナウイルス感染症の勢いが止まらない。信州などへの登山計画もと思ったのだが、こうなると近隣の山歩きで憂さを晴らすしかない。

### ↓コアジサイ(7月三峰山)



8月7日二上山に早朝登山。登山口では優勢だったクマゼミの鳴き声は、少し登るとヒグラシ(秋蝉ともいう)の声に圧倒され始める。そういえば今日は暦の上での「立秋」なのだ。毎夏、夕方に聴くヒグラシの声は「暑さもあと少しだよ・・・」と慰めてくれるのだが、同じヒグラシでも朝の鳴き声は甲高くて、やや、やさしさに欠ける気がする。さらに登るとミンミンゼミの声も響いてきた。こちらはのんびり調。



### ↑ヤマユリ(8月3日金剛山で)

## 伝説の山・岩橋山

### 青垣の山々

「たたなづく青垣、こもれる大和し美はし」(古事記)と詠われたように、大和盆地を囲む山々は青垣とよばれてきた。その西の青垣は二上山～葛城山～金剛山などを連ねる山脈で、その尾根筋をダイヤモンドトレール(ダイトレ・縦走路)が走っている。私たちが朝に、夕に見慣れている山々だ。

### 日本最古の国道(官道)の峠

#### ↓鶯の関址の歌碑



7月19日、曇り。朝食後バイクを走らせ、10時に竹内(たけのうち)峠に着いた。標高286m。ここは日本最古の国道・竹内街道が走っていた場所。難波の港と古代の首都・明日香や藤原京とを結び、大陸から渡来した人や物や文化もここを通過して大和に入ってきたのだ。今ではすぐ北側が掘り下げられて、国道166号線が通り、ひっきりなしに車が往来している。

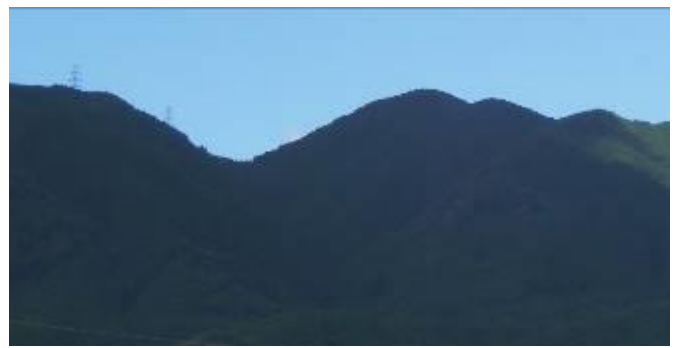
#### 鶯の関

この国道(官道)とここで交差しているのがダイトレ。ここから北に進むと二上山に至るが、南に向かうと葛城山へと道は伸びており、この竹内峠と葛城山との丁度中ほどに奈良100遊山のひとつ岩橋山(標高658.8m)がある。大和盆地から見ると南側の長い斜面と、とがった大きな山容がひときわ目立つ。

#### ↓ヤブミョウガ



10:05 その岩橋山めざして歩き始める。すぐに「鶯の関趾」の歌碑(司馬遼太郎筆という)が建っている。有史以来、日本の重要路を取り仕切ってきた関所がここに置かれ、そのための山城が近くの尾根に構えられていたという。



### ここでもウグイスとホトトギスが

ウグイスの囀りが響いている。地名にふさわしいと感心していると、ウグイスの鳴き声が鋭い警戒音に変わった。ほぼ同時にホトトギスの啼き声が聞こえた。托卵をめぐる熾烈な戦いが繰り広げられているのか。

↑葛城市から見た岩橋山。大きく凹んだ所が岩橋峠。右が岩橋山。)



↑平石峠の第二十四番経塚

しばらくは林の中の林道を歩く。両側にはヤブミョウガ、ハエドクソウ、ミズヒキが花茎を自在に伸ばしてそれぞれの花を見せている。

### 平石峠を経て岩橋山に

11時丁度に平石峠に降り立った。ここも昔からの峠道のひとつ。西に下れば大阪府河南町平石の集落、左(東)に降りていくと街道の街並みを残す當麻竹内の村(現在葛城市)だ。この峠には葛城修験道ゆかりの第二十四番経塚が設置されている。

階段を昇ってさらに南に進む。雑木林や杉・桧林の尾根道を歩き、幾度か階段を昇って 12:05 岩橋山山頂に到着。久米の岩橋(下記参照)を見、来た道を引き返して、12:35 竹内峠着。

### 伝説=未遂に終わった役行者の架橋事業

昔、役行者が、自らに従う信者たちのために、ここから吉野の金峰山に橋を掛けようとしたとの伝説があり、その際の橋の一部だとされる石造物・「久米の岩橋」が山頂近くにある。役行者の企画は、工事の作業を命じられた葛城の神々の苦労を見かねた一言主神の抵抗で挫折し、怒った役行者が一言主神を縛り上げて金剛山中に放置し、一方これを恨んだ一言主神が「役行者が世を乱す」とのフェイクニュースを流して、朝廷により役行者が伊豆大島へ島流しにされたという。

後半の両者の応酬はいかにも世俗的で、「神は人間が創る」を改めて実感させる。

### キノガサタケとウスキノガサタケ



左は今年7月二上山でのキノガサタケ、右は福岡県宗像市の友人が送ってくれたウスキノガサタケの写真。どちらもスポンタケ科のキノコ。キノガサタケの白いベールは未完成と思われますが、両者とも見事ですね。

何年か前、金剛山麓の竹林でウスキノガサタケを見たことがあるが、時刻が午後だったので、ベールの形も色もこれほどきれいではありませんでした。また見たいですね。

